

証券コード：6928



# 第56期 中間報告書

2021年4月1日～2021年9月30日



# 株主の皆様へ



株主の皆様におかれましては、格別なるご支援を賜り心より厚く御礼申し上げます。第56期中間報告書をお届けするにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

エノモトグループは「経営の中心は人であり、健全なものづくりを通じて、豊かな社会の実現に貢献する」という志を経営理念とし、1962年の創業以来、多くのプレス加工に関する新技術を開発し、打ち抜き加工・曲げ加工・絞り加工・樹脂成形加工等広範囲のジャンルの金型技術を確立し、また、日進月歩で軽薄短小化・高機能化・多機能化する市場ニーズに応えるべく、金属とプラスチック

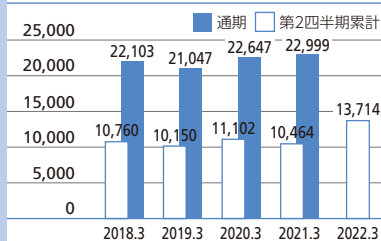
の超微細複合加工技術によって、日本のものづくりに貢献して参りました。

特に地球温暖化防止に貢献する省エネルギー関連製品のひとつであるLED（発光ダイオード）に代表されるオプト用リードフレームをはじめ、スマートフォン等のIT機器に搭載されているマイクロピッチコネクタ用部品、また自動運転車やIoTの普及に必須となるパワー半導体をはじめとする各種半導体

## 財務ハイライト（連結）

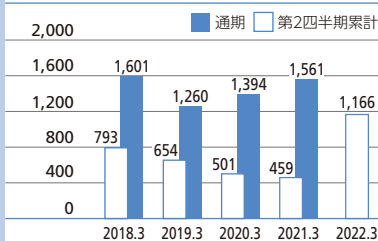
### 売上高

（単位:百万円）



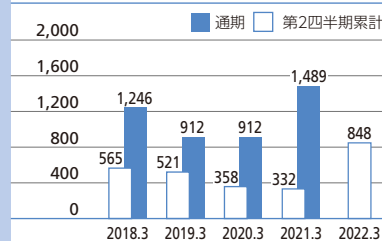
### 経常利益

（単位:百万円）



### 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

（単位:百万円）



用リードフレームは、今後の社会の発展を支えるキーテクノロジーのひとつであると自負しております。また、それらの製品を世界中の主要メーカーに供給していることにより、当社グループが今後とも豊かな社会を実現するために必要な存在であり続けることができると信じております。

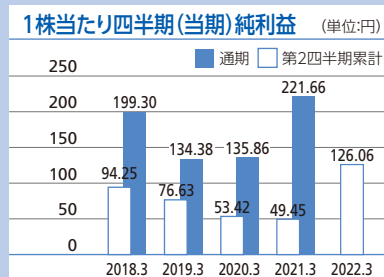
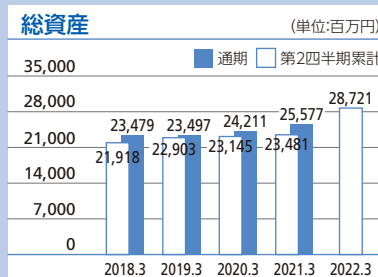
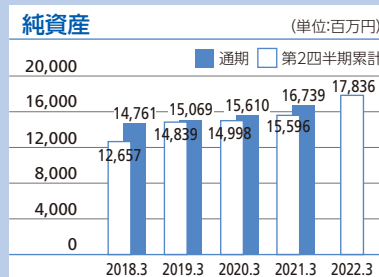
当社グループは、2021年度から2030年度の10年間に当社グループの事業運営の指針となる、長期経営ビジョン『金型の技術で未来を創る～より小さく より速く 最先端の技術で暮らしとビジネスのベストパートナーを目指す～』を掲げました。

これは当社グループのコア技術である金型加工の更なる高みを目指すと共に、そこから派生した新規技術を組み合わせ、最先端デバイスの開発と発展に常に寄与する、最も信頼されるビジネスパートナーであり続けるという、当社の考える「あるべき姿」を表現しております。

また、当社グループは、長期経営ビジョン達成のための施策として期間を3段階に分け、2021年度から2023年度の3ケ年を第1段階と位置付けております。その初年度にあたる今年度の経営重点テーマとしては『我慢』を掲げました。これは、依然として制約を強いられる環境下においても各自が強い意志と責任感を持ち、感情や行動の自制と冷静な判断を行うことで円滑な事業活動を推進し、組織としての更なる成長を目指す決意を端的に表したものです。

株主の皆様におかれましては、引き続き当社グループへのご理解と、今後の事業展開に向けた長期的なご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2021年12月



※2017年10月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を実施しました。これに伴い、過年度の「1株当たり四半期(当期)純利益」を遡及修正しております。

# 事業別の概況

## 第2四半期連結累計期間の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の再拡大の影響から景気の回復は鈍化しました。また、度々の緊急事態宣言の発令により個人消費も低調な推移となりました。

当社グループの属する電子部品業界におきましては、自動車関連を中心に東南アジアにおける新型コロナウイルス感染症拡大の影響による部品供給不足から生産調整が発生するなど不安定な情勢ではありますが、在庫の確保を重視する動きから発注のタイミングが前倒しとなり、一部では安全在庫量の引き上げも行われた影響から、全体として受注は好調に推移しました。また、中長期的な需要も世界経済の回復を背景として、高水準での推移が見込まれております。

このような状況下、当社グループは更なる品質の改善と製造工程の自動化・効率化による製造コスト低減を組織的に推進し、売上及び収益力の向上に努めて参りました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は137億1千4百万円(前年同四半期比31.1%増)、営業利益は11億5千1百万円(同156.9%増)、経常利益は11億6千6百万円(同153.7%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は8億4千8百万円(同155.4%増)となりました。なお、比較の対象となる前年同四半期の業績は新型コロナウイルス感染症による世界的な経済停滞の影響を強く受けております。

## 通期の見通し

当社グループを取り巻く事業環境は、新型コロナウイルス感染症の感染再拡大への不安が残りながらも、

経済活動は世界的なワクチン接種の進行などに伴う正常化に向けた動きが活発化しております。

当社グループのリードフレーム、コネクタ用部品の受注環境は、昨年後半以降の急激な需要回復や新型コロナウイルス感染症の影響などによる半導体や原材料の供給不安の影響を受けつつも業況は概ね好調に推移しており、今後も中長期的な成長が予測されております。

短期的には、足下の受注には供給リスクの回避を目的とした部品の前倒し発注が含まれていると思われ、一時的な調整が懸念されることから動向に注視が必要です。

このような環境下、当社グループは当社の強みである金属と樹脂の精密複合加工技術をベースとして過去の枠組みにとらわれない新たな顧客の開拓を積極的に行い、全社一丸となって売上及び収益力の更なる向上に努めて参ります。

## 通期の連結業績予想

通期の見通しにつきましては2021年10月29日に発表いたしました予想のとおり、売上高265億円(前連結会計年度比15.2%増)、営業利益19億円(同21.5%増)、経常利益19億円(同21.7%増)、親会社株主に帰属する当期純利益15億円(同0.7%増)を見込んでおります。

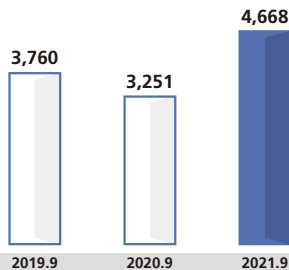
売上高	26,500百万円
営業利益	1,900百万円
経常利益	1,900百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	1,500百万円

## IC・トランジスタ用リードフレーム

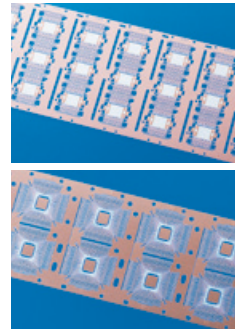
売上高 46億6千8百万円 (前年同四半期比43.6%増)

### 売上高推移

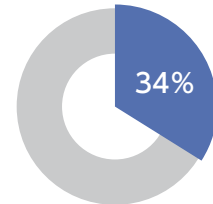
(単位：百万円)



当製品群は、自動車向け、産業用機器向け及び民生用機器向けが主なものであります。昨年後半から需要は回復基調に転じ、その後も高い水準を維持しております。その結果、当製品群の売上高は46億6千8百万円(前年同期比43.6%増)となりました。



売上高比率

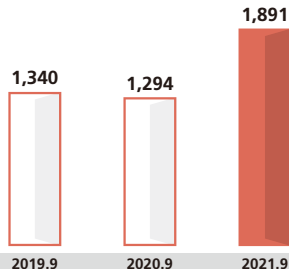


## オプト用リードフレーム

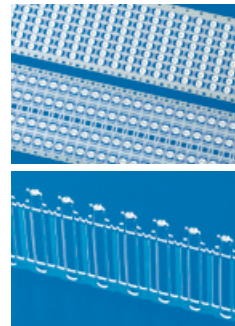
売上高 18億9千1百万円 (前年同四半期比46.1%増)

### 売上高推移

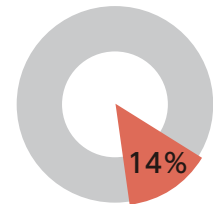
(単位：百万円)



当製品群は、LED用リードフレームが主なものであります。海外の交通インフラ向けやアドバタイズメント用途の屋外ディスプレイ向けなどを中心に増加しました。その結果、当製品群の売上高は18億9千1百万円(同46.1%増)となりました。



売上高比率

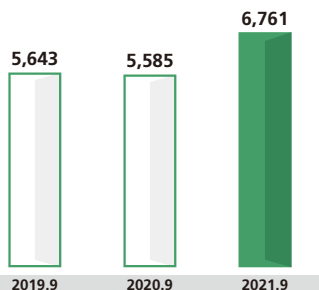


### コネクタ用部品

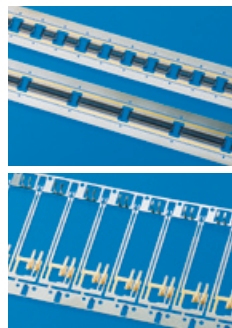
売上高 67億6千1百万円 (前年同四半期比21.1%増)

#### 売上高推移

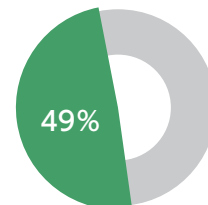
(単位：百万円)



当製品群は、自動車向け、モバイル端末向けが主なものであります。昨年後半からの自動車向け部品の需要回復のほか、スマートフォン向け部品の需要も堅調に推移しました。その結果、当製品群の売上高は67億6千1百万円 (同21.1%増) となりました。



#### 売上高比率

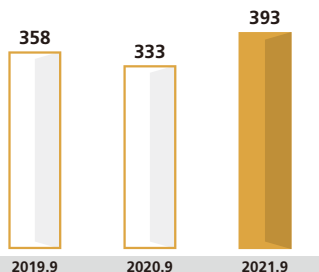


### その他

売上高 3億9千3百万円 (前年同四半期比18.1%増)

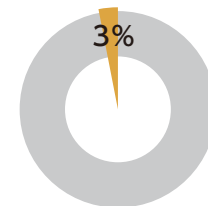
#### 売上高推移

(単位：百万円)



その他の製品群としては、リレー用部品が主なものであります。当製品群の売上高は3億9千3百万円 (同18.1%増) となりました。

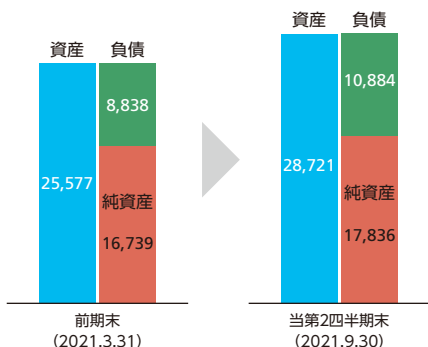
#### 売上高比率



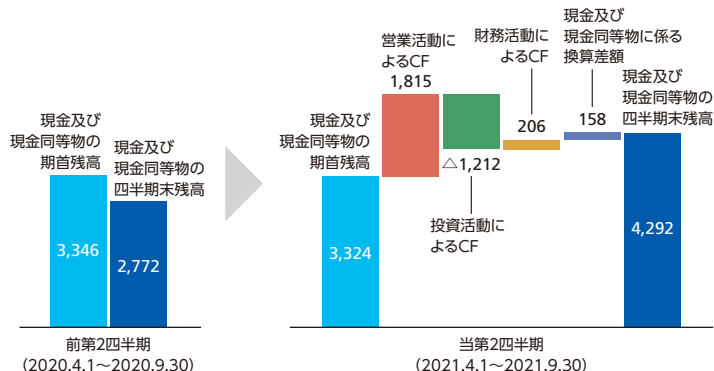
# 四半期連結財務諸表

## Consolidated Financial Statements

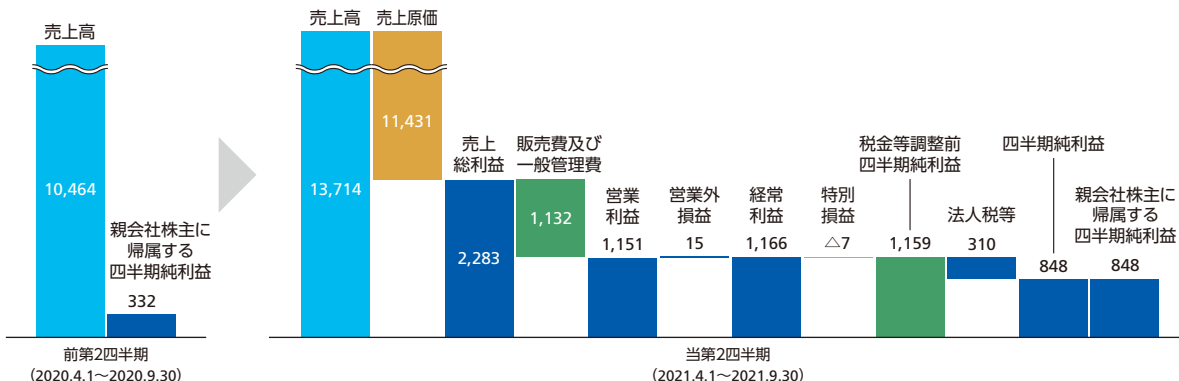
### ■ 連結貸借対照表の概要 (単位:百万円)



### ■ 連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位:百万円)



### ■ 連結損益計算書の概要 (単位:百万円)



## POINT!

#### (連結貸借対照表)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前期に比べ31億4千3百万円増加し、287億2千1百万円となりました。流動資産は、現預金及び売上債権が増加したことにより前期に比べ25億3千2百万円増加の166億7千5百万円となりました。固定資産は、津軽工場増築に伴う建設仮勘定が増加した一方、繰延税金資産が減少したことにより前期に比べ6億1千1百万円増加の120億4千5百万円となりました。

一方、負債合計は、前期に比べ20億4千6百万円増加し、108億8千4百万円となりました。これは主に仕入債務の増加及び長期借入金の増加によるものです。

また、純資産は利益剰余金及び為替換算調整勘定の増加により178億3千6百万円となりました。この結果、自己資本比率は62.0%となりました。

#### (連結キャッシュ・フロー計算書)

当第2四半期連結会計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前第2四半期連結会計期間末に比べ15億1千9百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末には42億9千2百万円となりました。当第2四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は18億1千5百万円(前年同四半期は3億7千万円の取得)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益11億5千9百万円の計上及び仕入債務の増加12億3千5百万円による資金の増加、売上債権の増加10億2千4百万円による資金の減少によるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は12億1千2百万円(前年同四半期は7億7千5百万円の使用)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出12億3千万円による資金の減少によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は2億6百万円(前年同四半期は1億2千8百万円の使用)となりました。これは主に長期借入による収入5億円による資金の増加及び配当金2億7千2百万円の支払による資金の減少によるものであります。

### ■株式の状況

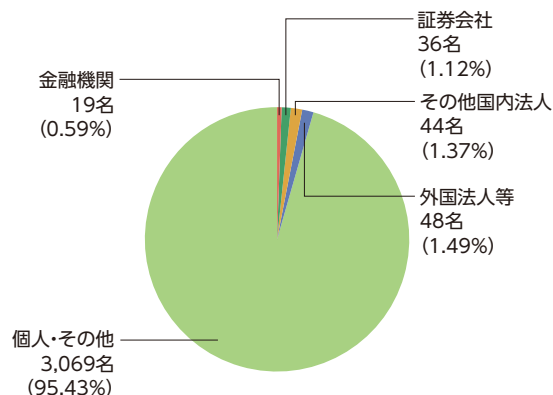
発行可能株式総数 15,000,000株  
 発行済株式の総数 6,865,360株  
 株主数 3,408名

### 大株主

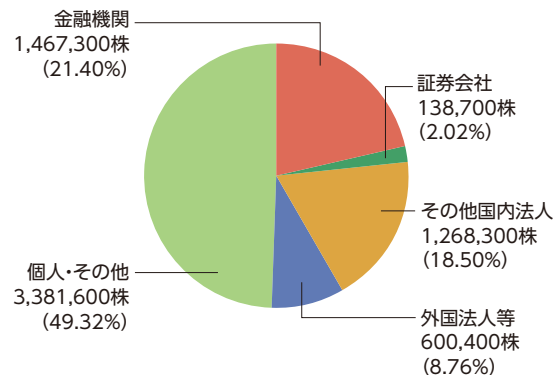
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	681,500	10.0
有限会社エノモト興産	630,260	9.2
有限会社エムエヌ企画	420,328	6.1
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	301,000	4.4
JPMBL RE NOMURA INTERNATIONAL PLC 1 COLL EQUITY	294,300	4.3
上田八木短資株式会社	131,100	1.9
榎本寿子	128,104	1.8
櫻井妙子	128,060	1.8
志野文哉	119,400	1.7
櫻井宣男	93,660	1.3

(注) 持株比率は自己株式(57,939株)を控除して計算しております。

### 所有者別単元株主数比率



### 所有者別単元株式数比率





### ■会社概要 (2021年9月30日現在)

社名	株式会社エノモト
本社	山梨県上野原市上野原8154番地19 TEL 0554 (62) 5111
創業	1962年7月1日
資本金	4,749,333千円
従業員数	495名
事業内容	各種電子部品用プレス加工品及び 射出成形加工品の製造販売
子会社	ENOMOTO PHILIPPINE MANUFACTURING Inc. ENOMOTO HONG KONG Co.,Ltd. ZHONGSHAN ENOMOTO Co.,Ltd.

### ■役員 (2021年9月30日現在)

代表取締役社長	武内 延 公	上席執行役員	磯部 千 春
常務取締役	白鳥 誉	上席執行役員	小川 秀 雄
常務取締役	久嶋 光 博	執行役員	山下 久 幸
取締役	櫻井 宣 男	執行役員	中村 隆
常勤監査等委員(社外)	加藤 正		
監査等委員(社外)	八巻 佐 知子		
監査等委員(社外)	氏家 美 千代		
監査等委員(社外)	武藤 比 良志		

### ■国内拠点

本社	〒409-0198 山梨県上野原市上野原8154番地19 TEL 0554 (62) 5111 FAX 0554 (63) 4193
営業部	〒409-0198 山梨県上野原市上野原8154番地19 TEL 0554 (62) 5112 FAX 0554 (62) 4319
本社工場	〒404-0036 山梨県甲州市塩山熊野666番地 TEL 0553 (32) 1111 FAX 0553 (32) 1159 〒409-0198 山梨県上野原市上野原8154番地19 TEL 0554 (62) 5115 FAX 0554 (62) 4089
津軽工場	〒037-0017 青森県五所川原市大字漆川字玉椿191番地1 TEL 0173 (33) 0570 FAX 0173 (34) 5206
岩手工場	〒028-1131 岩手県上閉伊郡大槌町大槌第10地割39番地 TEL 0193 (42) 8511 FAX 0193 (42) 8513

### ■海外拠点

エノモトフィリピンマニュファクチュアリング インコーポレーテッド ENOMOTO PHILIPPINE MANUFACTURING Inc.
益能達 (香港) 精密有限公司 ENOMOTO HONG KONG Co.,Ltd.
中山益能達精密電子有限公司 ZHONGSHAN ENOMOTO Co.,Ltd.

ホームページのご案内

<https://www.enomoto.co.jp>

最新の当社IR情報等をご覧ください。



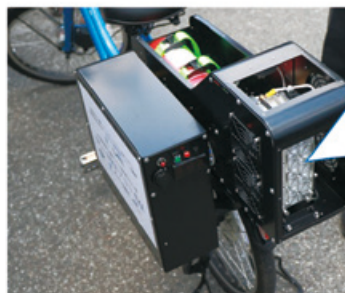
## 電動アシスト自転車に当社製「ガス拡散層一体型金属セパレータ」が搭載

当社は、ガス拡散層一体型金属セパレータを山梨大学と共同開発しており、中長期計画のファーストステップにおいては量産に向けた開発を引き続き進め、セカンドステップの期間中に量産体制を整える計画です。

この度、開発の成果として当社の部品が搭載された電動アシスト自転車の試作機が披露されました。まだ試作段階ではありますが、量産化に向けた第一歩だと考えております。

また、当プロジェクトは、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）の「燃料電池等利用の飛躍的拡大に向けた共通課題解決型産学官連携研究開発事業」に、国立大学法人山梨大学及び国立大学法人大阪大学と共同で応募し、採択されました。

近年、地球温暖化対策として低炭素化がより一層求められており、水素を利用した燃料電池の普及はその解決のための重要な政策と位置付けられています。当社でも本プロジェクトを通じて燃料電池部品の研究開発を加速させ、水素社会の実現に向け取り組んで参ります。



※山梨大学ホームページの写真を使用

FCスタック



当社開発品

## 津軽工場増築エリア 増築工事竣工



かねてより進めて参りました津軽工場増築工事は、11月末に無事竣工し年明けの稼働開始に向けた準備を進めております。

竣工後の工場の床面積は従来の約2倍近くになり、成長を続けるコネクタ市場に向けた製品の生産能力増強と国内拠点では唯一手がけるメッキ工程の強化により、更なる業績の拡大を図ることで株主の皆様のご期待に応えて参ります。

既存工場床面積	約8,776㎡
増築工場床面積	約7,162㎡
増築後の工場床面積	約15,938㎡
総投資額(概算)	31億円(建物及び機械、設備等)
竣工	2021年11月末(当初予定の通り)
引渡	2021年12月中旬

## 株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで  
定時株主総会 毎年6月下旬  
基準日 定時株主総会・期末配当 3月31日  
中間配当 9月30日  
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社  
特別口座の  
口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社  
郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
(電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)  
取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の  
本店及び全国各支店で行っております。

- ・住所変更、単元未満株式の買取のお申出先について  
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。  
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・未払配当金の支払いについて  
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

## 株主の皆様の声をお聞かせください

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。  
お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。



※本アンケートは、株式会社 a2media(エーツーメディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社 a2mediaについての詳細 <https://www.a2media.co.jp>)  
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」MAIL:info@e-kabunushi.com

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。



<https://www.e-kabunushi.com>  
アクセスコード 6928

いいかぶ

検索



空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄給(図書カード500円)を進呈させていただきます

# ENOMOTO Co.,Ltd.



見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。

